

MLA48

NEWS
LETTER

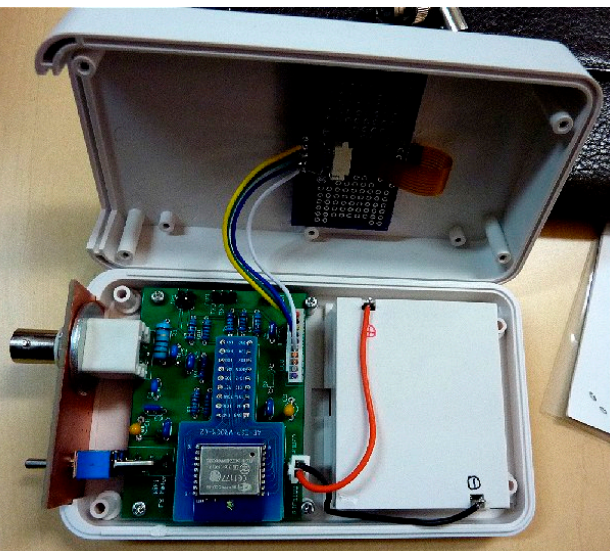
2016年2月27日

No.92

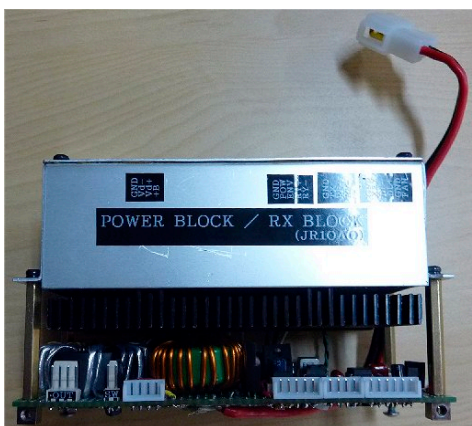
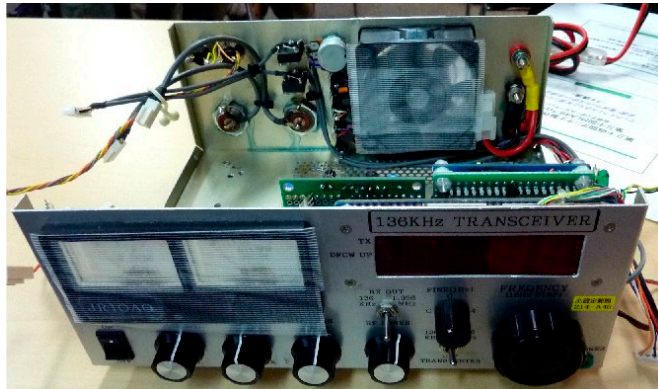
MLA48 プロジェクト

🕒 2月度合同ミーティング(通算第43回)

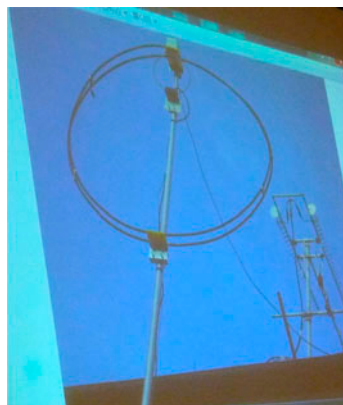
2月27日(土), 長津田地区センターで [JHIYMC 横浜みどりクラブ](#)と [MLA48 プロジェクト](#)の合同ミーティングが開催されました。第1部の講演は、JF11QQ下地さんの「ESP8266 WiFiモジュールを使ったリモート電界強度計」の詳しい解説。(1) ESP8266 WiFiモジュールの概要, (2) リモート電界強度計の製作, (3) ハード, ソフトの概要, (4) そのほかのESP8266 WiFi, と盛りだくさんで, 回路図も公開されました。今回の発表ではスマートな[白色のケース](#)に収まり, キットや完成品の希望を募られましたが, すぐに製作基板数10枚に迫る希望者があり, 追加注文をお願いしました。合同ミーティングでキットを製作できるか, 検討していただきますが, 3月7日(月)のMLA48プロジェクトのミーティングでも, 追加募集されます。



第2部は、JR1OAO 中島さんの「136/475kHzトランシーバ改造の計画/進捗」の発表。 [ハムフェア 2012 自作品コンテスト最優秀賞](#)は、「[ものづくり塾](#)」にも 2011 年製が掲載されていますが、現在 475kHzを追加してデュアルバンドに改造中とのこと。出力フィルター(LPF)は、両バンド用を2層構造で実現(写真)。放熱板付きの[ポリプロピレン・コンデンサ群](#)(hi)の実装にはオドロキ。受信部はデュアルバンド・[ダイレクトコンバージョン PSN](#)です。QRH対策も万全とのこと、5月の完成(?)が待ち遠しいです。



[JAIHCF 武内さん](#)の発表は、全長 10.5m, 2 回巻き 7MHz用MLA。アルミ同軸を使用しているの、写真のようにきれいな円形を保っています。線間は、自作の[バタフライ・バリコン](#)がある上部は 6cm, 下部は 3.5cmほど。 [アルミ同軸](#)のエレメントでは、雨が降ると 100kHz程度、共振周波数がずれるとのこと。給電ループは、メインループに対してやや斜めにしたとき、最も SWR が小さくなるそうです。また「[新発見](#)」は、ループの下部を接近させたり離したりすることでバンド内をカバーできるほど共振周波数を可変できることです。このアイデア



は、まさに「目からウロコ」で、また、海外の MLA でも見たことがありません。バリコンがまったく必要なく、しかもバンド内を可変できるので、みなさんの追試を、是非お願いします。

